

中部横断自動車道 南アルプスIC～増穂IC間開通

中部横断自動車道の南アルプスIC～増穂IC間の延長6.2キロメートルが、昨年12月16日、開通しました。これにより中部横断自動車道の開通区間は南に延長され、双葉JCTから増穂ICまでの16キロメートルとなりました。

中部横断自動車道は、静岡市と長野県佐久市を結ぶ全長136キロメートルの高速道路で、上信越自動車道との連絡により、太平洋と日本海が4時間で結ばれることとなります。また、北関東自動車道などと連携し、都心部から100～150キロメートル圏の環状道路を構成する、国土形成



新開通区間をパレード

上、大変重要な路線でもあります。本県にとっても、他県との交流や産業・経済、観光振興の基盤としてはもとより、災害時の緊急輸送路としても大きな効果が見込まれるため、その全線開通に対し、多方面から熱い期待が寄せられています。

今後、増穂IC以南の59キロメートルについては、「新直轄方式」と「有料道路方式」の併用による整備が進められることとなっており、10年以内での完成を目指しています。県では、早期完成に向け、国および中日本高速道路株式会社などに強く働きかけています。



開通前のハイウェイを歩こう、走ろう「中部横断道フェスタ in ますほ」

文化庁が、富士山を世界文化遺産候補として「暫定リスト」へ登録することを決定

文化庁は、1月23日、国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）に提出する世界文化遺産登録の国内候補を載せた「暫定リスト」に、全国の自治体から公募のあった24件の中から「富士山」を含む4件を追加登録することを決定しました。

富士山は、一国の文化の基層を成す『名山』として世界的に著名であり、日本の誇る秀麗な成層火山であるのみならず、信仰と芸術・文学の諸活動に関連する文化的景観として、顕著な普遍的価値を持つ可能性は高いものと評価されました。「富士山」のほかには、「富岡製糸

場と絹産業遺産群」（群馬県富岡市など）、「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」（奈良県明日香村など）、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」（長崎市など）の3件が選ばれました。

富士山を世界遺産に登録することは、その美しい文化的景観や豊かな自然環境を後世に引き継ぐことほもとより、地域振興や世界への情報発信にもつながるものです。今後、県では市町村とともに、保存管理計画の策定や推薦書素案の作成など、登録に向けた本格的な作業を進めていきます。



特別名勝「富士山」



重要文化財「北口本宮富士浅間神社本殿」

平成20年秋に導入 「富士山」ナンバー

県では、富士山周辺地域の皆さんからの要望を踏まえ、静岡県とともに「富士山」ナンバーを国土交通省に要望してきました。3月1日、国土交通副大臣から横内知事に電話があり、平成20年秋に導入される見込みとなりました。

「富士山」ナンバーの導入は、山梨・静岡両県が進めている世界文化遺産登録や国際観光振興など、地域振興に大きくはずみをつけるものと期待されています。



国土交通副大臣から連絡を受ける横内知事

甲府駅南口ロータリーの 利用の仕方が変わりました

甲府駅南口ロータリーの混雑を緩和するため、一般車の停車帯やタクシーの乗降場の位置が昨年12月25日に変更されました。一般車については、以前より安全で円滑な利用ができるようにエクラン西側に降車専用のレーンが設けられました。駅利用者の迎えについては、エクラン有料駐車場入口にある送迎一時駐車場が利用できます。また、タクシーの乗降場については、タクシー降り場を設けるとともに、乗り場をエクラン東側に移動しました。



降車専用レーンができた甲府駅南口ロータリー

障害者自立訓練施設 「県立あゆみの家」竣工

県立北病院敷地内に建設を進めていた「県立あゆみの家」が完成し、昨年12月20日竣工式が行われました。

県立あゆみの家では、精神科病院を退院する方などに対し、生活能力を向上するための訓練を行い、地域で自立した日常生活や社会生活を営むことができるように支援していきます。施設は、居室20室、短期入所居室2室をはじめ、多機能室、相談室、娯楽室兼食堂、浴室などが設置されています。



完成した「県立あゆみの家」

西関東連絡道路の笛吹市春日居町 下岩下から山梨市万力間の供用開始

西関東連絡道路の笛吹市春日居町下岩下から山梨市万力間の工事が完了し、昨年12月20日開通式が行われました。これにより、甲府市桜井町から山梨市万力間（6.9km）の通行が可能となりました。

西関東連絡道路は、山梨県甲府市と埼玉県深谷市を結ぶ「地域高規格道路」で、両県の広域的な交流を促進し、沿線地域の経済発展や観光振興を図るとともに、一般国道140号の渋滞緩和の役割も果たしていきます。



開通式で元気に演奏する地元山梨市の園児たち